

令和5年度の工業用水道事業関係予算（政府案）の概要

令和4年12月26日
経済産業省地域産業基盤整備課

工業用水道事業は、工業用水の豊富・低廉な供給により工業の健全な発達を支える重要なインフラです。近年、サプライチェーンの強靱化に向けた国内立地の需要も高まる中、激甚化する災害等により、大規模な漏水事故等が急増しています。

こうした、激甚化及び頻発化する災害に備えた施設の強靱化（耐震化・浸水対策・停電対策）を図るとともに、デジタル技術等、広域化等、民間活用による施設の合理化や事業の経営最適化を促すことで、強靱化の更なる加速化を図る必要があります。

令和5年度予算（政府案）では、国土強靱化5か年加速化対策も踏まえた工業用水道施設の強靱化の推進に向けた予算として以下のとおり計上されました。

（単位：千円）

項目	令和4年度 当初予算額	令和5年度 政府案
工業用水道事業費	2,025,000	2,006,000
水資源開発事業費 [国土交通省 計上分]	138,000	157,000
合計	2,163,000	2,163,000

※ 令和4年度第2次補正予算（令和4年12月2日成立）においても、工業用水道事業費1,450,000千円、水資源開発事業費13,000千円を計上。